

「福祉サービス第三者評価」等を踏まえたサービス改善計画・実施状況

施設名	青陽園	施設番号	K-008
-----	-----	------	-------

項目	評価結果に基づく現状分析 (令和4年度)	改善計画 (令和4年度末時点)	実施状況(予定を含む) (令和5年4月30日時点)	左記実施状況に実施予定が あった場合の実施状況 (年 月 日時点)
研修成果 の活用 について	職員の能力向上に関する希望は、人事考課面接や目標管理シートなどで把握している。法人主催の研修会や施設内研修、web研修を活用するなど研修の充実を図っている。今後、入所者の認知症上への対応や医療ニーズへの高まりなどに対応する研修の強化を課題としている。研修成果の共有とともに研修内の実践での活用などを計測する方法などを検討して、研修成果の活用に取り組むことが必要と考えている。	○優良な研修レポートの回覧。 ○研修レポート用紙の見直し	1 実施済み 2 実施予定 (5年9月ごろ) 具体的には以下のとおりです。 研修レポートとして優良だと評価できるものについては回覧して成果を共有する。テーマごとに、研修レポート用紙に各自が何を実践するかを記入するよう用紙の見直しをはかる。	1 実施済み (年 月) 具体的には以下のとおりです。
職員の補充 について	ハローワークへの求人掲載とインターネットを利用したスカウト、人材紹介会社等を利用して採用活動に取り組んでいる、若い職員の意見を聞いて、リニューアルに取り組む魅力あるホームページを作成して採用に繋がるよう取り組んでいる。しかし、職種によっては職員の退職後補充が難しいものもあり、早期に補充をする事が可能な仕組みを構築することを課題としている。	○介護事業所で活用が始まっている、「有資格者ワークシェアリング」の導入による人員安定を検討する。	1 実施済み 2 実施予定 (5年8月ごろ) 具体的には以下のとおりです。 幹部会で「有資格者ワークシェアリング」の導入を議題にして、人員安定に活用できるか、就労受け入れが可能か、などについて検討する。	1 実施済み (年 月) 具体的には以下のとおりです。
地域貢献 活動 について	法人機関紙の発行、パンフレットの常設、地域町会との懇談会、法人ホームページを利用した情報の発信などを実施している。例年であれば地域住民対象に介護予防体操教室や認知症カフェを開催している。地域貢献に関する取り組みが感染対策として休止せざるおえない状況。今後、ボランティアと連絡を取り合うなど、地域貢献活動の再開に向けた事前準備が必要と思われる。	○感染症流行状況を確認しながら、夏祭りや町会こども神輿などの地域交流活動の再開を準備する。	1 実施済み 2 実施予定 (年 月 日ごろ) 具体的には以下のとおりです。 7月28日を夏祭り、7月29日を町会こども神輿の開催として5年6月に日に開催決定、法人実行委員会組織した。	1 実施済み (年 月) 具体的には以下のとおりです。

※この様式は、「東京都民間社会福祉施設サービス推進費補助金交付要綱」等の規定に基づき、利用者の皆様にお知らせするためのものです。

※「項目」は、第三者評価における「さらなる改善が望まれる点」などを参照に、施設が独自に決めています。

※第三者評価(又は利用者に対する調査)の結果は、施設において公表しているほか、「とうきょう福祉ナビゲーション」によりインターネットでも閲覧できます。